



ごみ拾いはスポーツだ! スボGOMI since 2008 JAPAN 青森STAGE

スボGOMI 青森STAGE開催

スボGOMI
青森STAGE

優勝チームは2025年夏開催予定の
日本STAGE(全国大会)へ招待!

OFFICIAL
SITE



10/12

2024
土

順延日
10/13 日

開催時間

10:00~13:30
(受付開始9:15~)

集合・解散場所

おうてもんひろば
追手門広場
(青森県弘前市下白銀町2-1)

募集要項

- 1チーム3名で申し込むこと
- チームの全員が青森県に在住し、3名のうち2名は日本国籍を所持していること
- 12歳未満のメンバーが1名でも含まれる場合は、18歳以上の方をメンバーに含めること
- 18歳未満の方は保護者の同意を得た上で申し込むこと
- 本大会で優勝した場合、日本STAGE(全国大会／令和7年の夏に東京で開催予定)に出場可能であること(日本STAGEへの交通費、滞在費、その他必要と認められる費用は大会側で負担します。諸事情で本大会に参加したメンバーが出場できない場合、2名まではメンバーの入れ替えを認めます。3名とも出場が難しい場合は2位のチームを代表とします。)

参加費
無料!!

定員

40チーム

応募多数の場合は抽選となります。抽選の有無にかかわらず、参加の可否は9月30日(月)に代表者へEメールでお知らせします。

「スボGOMI」
とは?

「スポーツで、街をキレイにする!」 スボGOMIは、企業や団体が取り組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥の全く新しいスポーツです。この「スポーツ」と「社会奉仕活動」の融合により、「同じ目標へ立ち向かう」「チームで力を合わせる」「達成感」「爽快感」「負けた時の悔しさ」「次は勝ちたいという気持ち」など、スポーツの持つ特有の素晴らしいキーワードが、競技者自身のごみ拾いへの価値観を一新させます。スポーツには、既存の価値観をプラスに転じる力があるのです。スボGOMIは、予め定められたエリアで、制限時間内に、チームワークでごみ拾い、ごみの量と質でポイントを競い合うスポーツです。

スポGOMI 青森STAGE

アクセス

車でお越しの方は市役所立体駐車場をご利用ください。
無料処理しますので駐車券を集合場所までお持ちください。



注意事項

- 当日はジャージ・スニーカーなど、スポーツに適した服装でお越しください。部活などのユニフォームでも構いません。※更衣室はございません。
- 車椅子での参加も可能ですが、エリア内で移動しづらい場所もございます。
- ごみ拾いの用具（軍手、デレキくごみばさみ、ごみ袋）は主催者が用意します。
- 雨天決行です。雨が心配な場合は雨具をご用意ください。
- 荒天の場合は翌日に延期とし、11日(金)正午までに代表者へEメールでお知らせします。
- 上位入賞チームにはすてきな賞品があります。
- 当日はテレビ・新聞等の取材・撮影がります。撮影した映像等は、メディア各社の報道に加え、海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE・弘前市に関する事業の広報、および「(公財)日本財団」の活動を広報する際に、テレビ・ラジオ・新聞・広告・Web・SNS・YouTube等の媒体で使用させていただく場合がございます。あらかじめ了承ください。なお、掲載不可の場合は事前にお申し付けください。

申込方法

9月25日(水・必着)までにGoogleフォームまたは申込書を提出してください。

申込書は持参・郵送・FAXのいずれかで提出してください。

郵送またはFAXで申し込んだチームには、申込を受け付けたことを5日以内（郵送は到着日、FAXは受信日から起算）に代表者へEメールで通知します。Eメールが届かない場合はお問い合わせください。

持参・郵送

〒036-8551 弘前市上白銀町1-1 弘前市 市民生活部 環境課（市役所本庁舎前川新館 2階）

Googleフォーム



Googleアカウントをお持ちでない方も利用できます。

FAX

0172-37-7271

▼ 申込書はこちら

チーム名 ① 代表者名 ② メンバー名 ③	フリガナ		フリガナ	年齢
	チーム名 ①		代表者名 ②	歳
	フリガナ メンバー名 ③	年齢 歳 男・女・その他	フリガナ メンバー名 ③	年齢 歳 男・女・その他
代表者住所 ④	〒 -			
代表者連絡先 ⑤	Tel:		E-Mail:	

問い合わせ先

- 申込に関するご質問 弘前市 市民生活部 環境課 ☎ 0172-32-1969
- 大会に関するご質問 海と日本プロジェクト in 青森県 ☎ 017-741-1588



とは？

プラスチックをはじめとする海洋ごみが世界的に増加し、海洋環境が汚染される中、海洋生物や人々の生活・健康への影響が懸念され、対策は急務となっています。産官学民が連携して推進している「海と日本PROJECT」を基盤に、社会の海洋ごみ問題に対する関心を喚起するとともに、エビデンスやデータ、科学的知見に基づいた海洋ごみ対策の先駆的な「モデル事例」を構築して国内外に発信していくプロジェクトです。